

授 業 科 目	分 野 名	医 学 知 識		臨 床 能 力		プ ロ フ ェ ッ ム シ ョ ナ リ ズ ム		能 動 的 学 修 能 力		リ サ イ マ イ ン ド		社 会 的 視 野		人 間 性	
		人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学習に努めることができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らの医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。	医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。
	A C C (A d v a n c e d c l i n i c a l c l e r k s h i p)			◎	◎	○	○							○	○
カテ ゴ リ ー I	循 環 器 疾 患	◎	◎			○	○		◎					○	○
	呼 吸 器 疾 患	◎	◎						○	○					
	消 化 器 系 疾 患	◎	◎	◎				○	○						
カテ ゴ リ ー II	血 液 ・ 造 血 器 疾 患	◎		○	○	○	○	◎	◎	◎	◎				
	ア レ ル ギ ー ・ 膠 原 病 疾 患	◎	◎	○				○		○	○				
	精 神 ・ 神 經 系 疾 患	○	○			○	◎							○	○
	内 分 泌 ・ 代 謝 疾 患		○			○		◎			○	○			
カテ ゴ リ ー III	感 染 症 ・ 感 染 制 御	◎	○	○	○			○	○	○		○	○	○	
	産 科 婦 人 科 疾 患	○	◎	○											
	成 長 ・ 発 達 疾 患	○	◎					○	○						
	運 動 器 疾 患	◎	◎			○	○	○	○						
	救 急 医 学		◎	○											
カテ ゴ リ ー IV	腎 ・ 泌 尿 器 疾 患					◎	○							○	○
	総 合 診 療	◎	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○				◎
	皮 膚 ・ 頭 頸 部 疾 患	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○				
	公 衆 衛 生		◎			○	○	○	○		○	○	◎	○	
	総 合 画 像 診 断	◎	◎	◎		○				○					

